



# 垂水市

人口14,333人・面積162.12km<sup>2</sup>(平成31年1月1日現在)

【空港からのアクセス】 鹿児島空港から車で1時間15分

【自動車でのアクセス】 鹿児島市内から約35分(鴨池垂水フェリー利用 鴨池港～垂水港)

## 相談窓口

企画政策課 地域振興係

☎ 0994-32-1143 ✉ t\_chiikishinkou@po.city.tarumizu.kagoshima.jp

🌐 <http://www.city.tarumizu.lg.jp>

## DATA

## 教育機関数

小学校:8、中学校:1、高校:1

## 医療機関数

医科:9、歯科:6

## 主な公共施設

垂水市子育て支援センター、たるみずスポーツランド、垂水市体育館、垂水市立図書館、垂水市文化会館、垂水市市民館、キララドームたるみず

## 主な産業

漁業、農業

## 主な特産品

焼酎、飲む温泉水、養殖カンパチ「海の桜勘」、養殖ブリ

## 主なイベント

- ・女男河原(毎年4月第1日曜日開催)
- ・カンパチ祭り(5月、9月)
- ・たるみずふれあいフェスタ夏祭り(花火大会、毎年8月上旬開催)
- ・秋祭り(農水産物等試食販売、大抽選会等)
- ・大野原いきいき祭り(毎年12月上旬開催)

## インターネット接続環境

光回線(一部)、ADSL、ISDN

## おすすめライフスタイル



## 錦江湾と桜島を目の前に望む緑豊かな町



垂水市は、錦江湾と桜島を目の前に望む、緑豊かなところです。鹿児島市からはフェリーで約35分。「道の駅たるみず『湯っ足り館』」は、県内外から多くの観光客が訪れる人気スポットです。2018年オープンした「道の駅たるみずはまびら『たるたるばあく』」は、錦江湾に面した桜島と開聞岳が一望できるカフェや、親子で楽しめる公園等も併設されており、今年春にはマリパークを開設する予定です。

## このマチのアピールポイント!

## 九つの彩り豊かに 健やかな人を育むまち 垂水

## アドバイス

温暖で暮らしやすく、海山の豊かな自然に囲まれた垂水市。県都鹿児島市と35分のフェリーで結ばれるなど、大都市と隣り合うアクセスの良さも魅力です。垂水市には「振興会」があります。行政からの文書配布、ごみステーションの管理、地域行事など、無くてはならないものですので、ぜひ振興会へのご入会をお願いいたします。



公式イメキャラ たるたる

## 暮らしの情報

## 子育て環境

0歳から中学校卒業までの医療費(自己負担分)が無料となるよう助成しています。高校は、地元で公立高校があり、鹿児島市内、鹿屋市内等へも通学可能です。

## 買物環境

国道220号を中心に各種店舗があり、バスがない地域と中心地をつなぐ乗合タクシーも運行しています。また、近隣市へのアクセスも良く、買い物も便利です。

## 医療環境

垂水中央病院を中心とした医療機関により24時間救急医療・休日当番医・在宅医療体制が整っています。また多くの介護・福祉施設との連携体制を構築しています。

## 交通環境

垂水市は県都鹿児島市と海で向かい合い、空港のある霧島市、大隅半島の中心地である鹿屋市と隣接し、交通機関はバスや乗合タクシー、フェリーが運行しています。

## 移住者に対する主な受入対策

## 住宅関係支援

転入後、2年以内に住宅を取得した方に対して、取得費の一部を助成します。

市のホームページ等で市内の空き家を紹介しています。(空き家バンク)

## 子育て支援

中学校卒業までの乳幼児・児童生徒に係る医療費自己負担分を助成します。

## 移住者の声

ホタルが生息するほど水がきれいなこの場所で子どもたちを育て、自分たちの手で魅力的な農作物を作っていきたいと移住を決めました。今は、無農薬で米や野菜をつくり、マルシェでの販売や食のワークショップを開催。また、教育旅行の民泊の受け入れも行っています。(広島県から移住)

